

令和2年度第2回学校関係者評価委員会報告

1 日 時

令和3年2月18日(木) 10時00分～11時15分

2 場 所

本校校長室

3 出席者

垂野秀子委員，中山哲志委員，福永浩幸委員，横山佳予子委員
学校関係者(校長・教頭・事務長)

4 各委員からの質問・意見・提言

今回は、冒頭で3年生の各学科代表に鹿児島南高校で頑張ったこと、成長できたことを数分ずつ話していただきました。普通科，商業科，情報処理科，体育科の代表者4名それぞれ，コロナ禍で苦労したことなどを含めて，堂々と発表してくれました。委員の方々からお褒めの言葉をいただきました。

(1)

ア 公務員合格者が少ないようだが，毎年このようなものか？

→ 確かに昨年の4分の1程度であるが，今年は一般企業への志願者が増えた影響があると思われる。

イ 学校評価アンケートで，保護者の頭髪への指導が厳しすぎるという言葉があるが，我々の年代の外部の人間から見ると，爽やかで好印象に見えるのだが。

(2)

ア 学科代表の4人の生徒の発表が素晴らしかった。目の前で褒めてあげたかった。

イ かつては，前髪をいじるなどの流行や染色などの極端な生徒がいた時代もあった。それに比べると，今の生徒たちの頭髪は殆ど問題がない。

(3)

ア 頭髪だけではなく，スカート丈の長さなど，短かったり長かったり，流行があったけれども，最近の鹿児島南高校生は全く問題がないのではないかと。

(4)

ア 谷山地区の小学校，中学校の生徒はかなり増加傾向にある。区画整理，再開発が完了すれば，さらに増えるのではないかと。そのような地域に鹿児島南高校のような地域が期待する高校があるのはありがたい。

イ 鹿児島南高校の生徒は，非常によく挨拶をしてくれる。柔道部の生徒など，谷山中の前に立っていると，ランニング中にわざわざ立ち止まって挨拶してくれる。それが谷山中の生徒たちにも大変いい影響を与えている。登下校中の生徒も朝夕谷山中前の正門に立っていると，よく挨拶してくれる。学校評価アンケートにもあり，鹿児島南高校に誇りを持っている証である。

令和2年度信頼される学校づくりのための委員会報告

1 日 時

令和3年2月18日（木）11時25分～11時50分

2 場 所

本校校長室

3 出席者

垂野秀子委員，中山哲志委員，福永浩幸委員，横山佳予子委員
学校関係者（校長・教頭・事務長）

4 各委員からの主な意見等

- (1) 働き方改革が叫ばれる中で、休みばかり取る従業員が自分の所にはいるのだが、鹿児島南高校にはそのような職員はいないか？
→ 逆に休暇を取るのを推奨しているくらいである。年間20日を超える年休を取る職員がいてもいいのだが、鹿児島南高校にはいない。年間平均15日呼びかけているが、鹿児島南高校は年間平均10日をわずかに超える程度である。
- (2) 職員の交通違反等の事例はどうか？
→ 毎年軽微な事故・違反は数件起きている。大事には至っていないが、襟を正す意味でも、来年度は5月に交通関係の職員研修を実施したい。